

令和3年度 土浦協同病院附属看護専門学校 学校評価総括(自己点検・学校関係者評価)

1. 学校評価の目的

学校活動全般について自己点検・自己評価を行い、その結果に基づいて自己改革を行うとともに、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために行う。

2. 定義

「自己評価」とは学校教育法の定めにより、本校職員が自ら学校の状況について評価を行うことをいう。

「学校関係者評価」とは、同法より「自己評価」の結果を看護学校運営会議において外部委員及び学校関係者において、審議・決定された評価をいう。

3. 教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、農協理念に基づき社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

4. 本年度の重点課題

- 1) 有能な看護師養成をはかるための学生確保と育成
- 2) 専門職業人としての基礎看護技術の修得と倫理に基づいた態度育成
- 3) 教員の資質向上を図る研修整備
- 4) 国家試験合格率100%に向けた対策の強化
- 5) 新たな教育カリキュラムの構築

5. 評価日及び評価者

自己点検：教職員全員 令和4年3月16日実施

学校関係者評価：学校関係者 令和4年9月28日実施

茨城県厚生農業協同組合連合会	理事長	酒井義法
同	副理事長	渡邊宗章
同	理事	山田保典
同	看護統轄管理部長代行	関根洋子
同	看護統轄管理副部長	山本祐美子・山本順子
同	看護統轄管理部審査役	中村和幸
総合病院土浦協同病院	副院長兼看護部長	宮本佳代子

(*敬称略)

6. 評価項目と達成状況

評価基準 3:よく当てはまる 2:大体当てはまる 1:当てはまらない

項目	自己点検	学校関係者評価・意見	
1)教育理念・教育目標	3	3	
2)教育目標	2	2	
3)教育課程経営	2	2	ディプロマポリシーの評価を明確にした方がよい。
4)教授・学習・評価過程	3	3	
5)経営・管理過程	2	2	
6)入学	3	2	入学者未達に対し、検討対策をすること。
7)卒業・就職・進学	2	2	就職先との情報交換をもとに、卒業生のフォローに取り組む。
8)地域社会・国際交流	2	2	
9)研究	2	2	
10)その他			令和4年に開校50周年の節目となる。 学校をアピールするためにも式典を成功させてほしい。

*自己点検の評価内容と結果は別欄に記載

7. 評価まとめ・今後の課題

自己点検と学校関係者評価はほぼ合致しており、以下の課題に取り組む。

- 2)教育目標
- 3)教育課程経営
 - ・カリキュラム改正においてカリキュラムポリシーを明確にし、学習者と教育者の相互が取り組みやすい環境をつくる。
 - ・継続教育の追記が必要である。
- 5)経営・管理過程
 - ・コロナ禍にあり50周年記念式典の具体的予算計画に困難を要したが、目標達成から逸脱しない範囲で検討し実現する。
- 7)卒業・就職・進学
 - ・就職先との情報交換はできてきている。卒業生の支援に至っていないことから、カミングホームなどの実現に向け計画する。
- 8)地域社会・国際交流
 - ・感染予防対策にて自粛中であるが、開校記念式典で地域アピールを実現する内容で検討していく。
- 9)研究
 - ・研修会参加は増加している。新たな教育方法等は積極的に授業参観し、教員間で意識を高める体制作りから始める。